

<講演プログラム>

開始時刻	タイトル	講演者
7/9 13:30	WS の趣旨説明	
13:35	茨城大学の将来計画	米倉 (茨城大)
14:00	つくば局運用終了および南極での VLBI の展望	永井 (筑波大)
14:25	岐阜大の現状と研究計画	高羽 (岐阜大)
14:50	休憩	
15:00	当面及び将来の開発目標	小川 (大阪府大)
15:25	山口大学の将来計画	藤澤 (山口大)
15:50	JAXA、宇宙研の現状と将来	村田 (JAXA)
16:10	測地 VLBI コミュニティ標準の観測制御ソフト FS9 を使用する利点	関戸 (NICT 鹿島)
16:30	休憩	
16:40	東アジア VLBI と将来計画	本間(国立天文台)
17:00	大学連携 10 年間の活動	藤澤 (山口大学)
17:20	大学 VLBI 連携で進める研究	新沼 (山口大学)
17:40	初日のまとめ	
18:00	初日終了 (バスで宿まで移動)	
19:00	夕食@山の湯 ~ 21:00 まで	
7/10 9:00	星周メーザー源研究と大学 VLBI 連携	今井(鹿児島大学)
9:20	新しいディスクトレーサーとしての長周期 OH/IR 星位置天文	中川(鹿児島大学)
9:40	大質量原始星周囲で観測される周期的強度変動のモニターサーベイ	杉山 (茨城大学)
10:00	フェラーリ・F300 について	岳藤 (NICT 鹿島)
10:20	水沢 10m 電波望遠鏡と JVN のかかわりの可能性について	亀谷(国立天文台)
10:40	休憩	
10:50	議論 1	
11:50	昼休み	
12:50	議論 2	
13:50	WS のまとめ	
14:00	終了	